

孔子の教え、論語テーマ

ときめき大学・基礎コース講座

市民の生涯学習の場・登別ときめき大学の第7回基礎コース講座（登別市教育委員会主催）が1日、富士町の市民会館で開かれ、市政策秘書グループの孔佩群さんが「論語」をテーマに講演。参加者は孔子の教えを通し、自分自身の行動を見つめ直していた。

孔さんは孔子南方子孫76代目。中国広東省に生まれ、小学校や専門学校で教師として活躍していたが、2001年（平成13年）に日中友好交流研修を機に来日。栃木県の史跡足



論語をテーマに講演した孔さん

利学校で5年間論語の普及に携わり、16年に登別市に移住した。

約20人が参加。孔さんは論語の中から8章句を取り上げて参加者と一緒に読みながら解釈を説明。「子曰く、巧言令色、鮮なし仁」は「巧みな話しぶりや人当たりの良い顔つきをしている人には人徳は少ないもの」という意味」と解説。「高齢者を狙った犯罪が社会問題になっているので、この句を見て気を付けてほしい」と呼び掛けた。

（高橋紀孝）